



学校教育目標

「人を大切に、物を大切に、時を大切に」
～誇りの持てる学校に、誇りの持てる自分に～

感動をありがとう！

一人一人の全力疾走、応援席からの声援、清々しい笑顔、悔しさ溢れる表情、係生徒のきびきびとした動き、本当に気持ちのいい一日でした。また、合唱コンクールでも、それぞれの学級や学年の一生懸命取り組んできた様子が、客席まで伝わってきました。「感動をありがとう。」一生懸命ひたむきに取り組む姿は、人の心を動かします。そういう存在になれた自分たちに自信と誇りをもってほしいと思います。特に、3年生の姿を見ながら、3年間での成長を感じました。最高学年として素晴らしい合唱を聴かせてくれました。きっと後輩たちも君たちを目標として、来年も素晴らしい合唱を創りあげてくれると思います。これが桂川中学校の伝統です。ありがとうございます。



保護者の皆様、地域の皆様、当日はお忙しい中、ご参観いただきありがとうございました。観覧席が十分に確保できず、ご不便をおかけしたとは思いますが、子どもたちの頑張る姿から、多くのことを感じていただけたものと思っております。今後も、本校教育推進に、ご理解・ご協力賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。



11月1日（木）、生徒会役員選挙が行われます。先日、立候補者も出そろい、今週の月曜日から選挙運動が始まっています。7年前、一つの合言葉のもと、桂川中学校の新しい歩みが始まりました。その合言葉が「Change our school」。これは、卒業式、生徒会長の答辞の言葉でした。その言葉が、翌年の生徒会スローガンとなり、それが「みんなの力で、学校をもっともっとよくしていこう」という学校全体の合言葉となりました。このように、生徒会活動はとても大きな力をもっています。先輩たちの足跡や思いをしっかりと受け止め、また自分たちらしさを大切に、これから生徒会活動の中心となっていってください。

「最後だとわかっていたなら」

時々、ノーマ・コーネット・マレックの詩「最後だとわかっていたなら」（佐川睦 訳）を思い出し自分の一日を振り返ることがあります。「『ごめんね』や『許してね』や『ありがとう』や『気にしないで』伝える時を持とう そうすれば もし明日が来ないとしても あなたは今日を後悔しないだろうから」とあります。心にゆとりをもち、人に優しく接することができただろうか、大切な人に、「大切だよって」ちゃんと伝えたろうか。身近な相手にこそ、忙しさの中でも、ちゃんと言葉に出して伝えていきたいですね。